

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
はくさい	¥59	¥60		=		¥80(¥103)
	産地概況	長野県南佐久、及び北佐久地区からの入荷となる。上・中旬にかけて品種の切り替わり時期となり、不安定な入荷が見られるものの下旬には回復する見込み。				
	総入荷量 300 t			前年比 109%		
キャベツ	¥54	¥70			=	¥80(¥83)
	産地概況	長野・群馬県産の入荷。適度な降雨があったことから生育良好と見られ、概ね順調な入荷が予想される。				
	総入荷量 510 t			前年比 102%		
ねぎ	¥311	¥320		=	=	¥330(¥482)
	産地概況	結束物では石川県主体に北海道産の入荷。5kg バラでは埼玉・群馬県産の入荷。石川県産は稲刈り時期に入るため、不安定な入荷時期も予想される。北海道産は JA 帯広川西主体に入荷あり。				
	総入荷量 110 t			前年比 115%		
青ねぎ	¥839	¥850	=	=	=	¥850(¥1,320)
	産地概況	福岡・静岡・愛知県産の入荷。生育時期が高温であったため、生育不良も予想される。入荷量は平年並となる見込み。				
	総入荷量 13 t			前年比 110%		
ほうれん草	¥524	¥650		=		¥760(¥921)
	産地概況	飛騨高冷地・群馬・石川県産の入荷。入荷量は気温の低下とともに、若干増加するものと思われる。				
	総入荷量 40 t			前年比 127%		
小松菜	¥342	¥320		=		¥390(¥446)
	産地概況	県内中心に、県外では岐阜・愛知・群馬県産の入荷販売。気温の低下とともに、入荷は増量が見込まれる。				
	総入荷量 63 t			前年比 120%		
菜類	¥491	¥400	=		=	¥445(¥509)
	産地概況	水菜・金時草を中心として大根菜・モロヘイヤ・ツルムラサキの入荷。入荷量は気温の低下とともに増量するものと思われる。				
	総入荷量 35 t			前年比 120%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリ	¥ 300	¥ 300	=	=	=	¥ 300 (¥ 337)
	産地概況	北海道主力に長野県産の入荷。北海道産は一部、品質の低下が見られたものの、作型の切り替わりと気温の締まりから徐々に回復するものと思われ、JA 道央・JA 木野の 2 農協から安定入荷となる見込み。アメリカ産は例年になく安値傾向となる。				
	総入荷量 67 t			前年比 112%		
レタス	¥ 150	¥ 160		=		¥ 150 (¥ 177)
	産地概況	長野県産主力の入荷。上旬は作型の切り替わり時期を迎え、やや入荷減となるも、中旬以降は比較的安定入荷となる。本年はシーズン通してリーフ（サニー・グリーン）系が入荷増となる。				
	総入荷量 220 t			前年比 118%		
生椎茸	¥ 678	¥ 850				¥ 938 (¥ 972)
	産地概況	石川県産菌床物を中心に富山・徳島・新潟県産の入荷。石川県産は 3 月以降に植菌した菌床ブロックの発生となる。数量は徐々に増量となり安定した入荷となる見込み。				
	総入荷量 40 t			前年比 115%		
なめこ	¥ 227	¥ 300				¥ 369 (¥ 371)
	産地概況	石川・長野・岐阜県産の入荷。気温の低下とともに、若干引き合いが強まると思われる。菌床物については順調入荷で、相場も徐々に強まってくる見込み。早ければ月末に原木物の出荷始まる。				
	総入荷量 20.8 t			前年比 111%		
えのき	¥ 171	¥ 190	=			¥ 202 (¥ 197)
	産地概況	石川・長野・新潟県産入荷。秋を迎えて上旬は徐々に需要が高まるも、数量は潤沢にあるため単価は変わらず。中旬は先月の盆休みにより栽培作業が滞ったため入荷減少が予想され、価格は全体的に上げ傾向と予想される。				
	総入荷量 57.5 t			前年比 105%		
しめじ	¥ 216	¥ 300				¥ 441 (¥ 407)
	産地概況	長野県経済連物中心に、企業物（ホクト・雪国）の入荷。長野県経済連物は中旬よりフル生産に入るため、企業物とともに順調な入荷となる。				
	総入荷量 42 t			前年比 94%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
アスパラ	¥772	¥780	=		=	¥1,000 (¥1,053)
	産地概況	国産は徐々に減少し、輸入物（オーストラリア、及びペルー産）の入荷が始まる。				
	総入荷量 12 t			前年比 110%		
大葉	¥3,262	¥2,300	=			¥2,353 (¥2,818)
	産地概況	JA 豊橋温室園芸主力の入荷。不安定な入荷ながらも、入荷量は平年並と見込まれる。				
	総入荷量 5 t			前年比 107%		
パプリカ	¥535	¥550	=			¥541 (¥549)
	産地概況	オランダ・韓国産に加え、国産は長野県産の入荷。韓国産は夏秋物となり、上旬は少なめの入荷量となる。その後もやや不安定な入荷が続くものと思われる。				
	総入荷量 8.5 t			前年比 102%		
松茸	¥4,034	¥4,300	=			¥4,552 (¥3,418)
	産地概況	中国主力の入荷に、カナダ・メキシコ産も加わる予定。中旬以降は韓国・アメリカ産の入荷も予定しており、いよいよ秋の味覚の本格的なスタートとなる。				
	総入荷量 14.5 t			前年比 91.8%		
三つ葉	¥687	¥650	=		=	¥813 (¥1,440)
	産地概況	愛知、及び静岡県産の入荷。昨年は高温の影響により出荷量は増えなかったものの、今年は平年並と見られる。				
	総入荷量 8 t			前年比 140%		
茗荷	¥1,625	¥1,600		=	=	¥1,231 (¥1,284)
	産地概況	高知県産主力の入荷となる。石川県産は個人物の入荷。				
	総入荷量 6.5 t			前年比 104%		
春菊	¥766	¥650	=	=		¥900 (¥947)
	産地概況	岐阜県産中心の入荷。石川県産は個人物の入荷。				
	総入荷量 3 t			前年比 125%		
大根	¥58	¥75	=		=	¥90 (¥104)
	産地概況	北海道・岐阜県主力に青森県産の入荷。最終週頃より、いよいよ石川県産の入荷となる。価格的には比較的高値であった前年より安値を見込む。				
	総入荷量 600 t			前年比 100%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
かぶ	¥159	¥180		=		¥180(¥198)
	産地概況	青森県主力に北海道産の入荷。下旬からは新潟県産の束物の入荷が始まる見込み。				
	総入荷量 25 t			前年比 119%		
人参	¥116	¥150			=	¥120(¥189)
	産地概況	北海道産を主力として、他に青森県高冷地からの入荷。凶作であった前年に比べて、今年は順調な入荷が見込まれる。単価は安値で推移する。				
	総入荷量 350 t			前年比 140%		
蓮根	¥623	¥520			=	¥550(¥575)
	産地概況	石川県中心に愛知・徳島県産の入荷。各産地ともに太物を中心に順調な入荷となる。				
	総入荷量 66 t			前年比 103%		
甘藷	¥255	¥250		=	=	¥260(¥261)
	産地概況	石川県産を中心に関東物が入荷。順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 220 t			前年比 104%		
里芋	¥291	¥250			=	¥190(¥195)
	産地概況	宮崎・大阪府産の入荷。順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 75 t			前年比 103%		
きゅうり	¥186	¥250				¥260(¥329)
	産地概況	石川・福島・長野・山形県産の露地・夏秋作型に加え、石川・群馬県産のハウス抑制作型が加わる。中旬以降は増量の見通し。				
	総入荷量 340 t			前年比 129%		
かぼちゃ	¥196	¥150		=	=	¥115(¥127)
	産地概況	北海道産の入荷。中旬以降より増量となる見込み。				
	総入荷量 140 t			前年比 100%		
なす	¥305	¥300	=		=	¥280(¥315)
	産地概況	石川・群馬・山形・茨城・高知県産に加え、群馬・石川・熊本県産の長茄子の入荷。高知・熊本県産の茄子は下旬からの入荷予定。				
	総入荷量 160 t			前年比 114%		
トマト	¥367	¥280		=	=	¥350(¥509)
	産地概況	石川・岐阜・北海道産の入荷。石川県産のハウス抑制作型は増量の見通し。				
	総入荷量 280 t			前年比 114%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ミニトマト	¥ 679	¥ 685			=	¥ 705 (¥ 1,007)
	産地概況	石川・北海道・長野・愛知県産の入荷。愛知県産は中旬以降より増量となる見込み。				
	総入荷量 55 t			前年比 125%		
ピーマン	¥ 289	¥ 210				¥ 250 (¥ 374)
	産地概況	長野・北海道産に加え、中旬からは茨城県産の入荷。順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 65 t			前年比 116%		
豆類	¥ 735	¥ 800		=		¥ 900 (¥ 1,090)
	産地概況	キヌサヤは北海道・青森、キセラインゲンは長野・北海道、モロッコインゲンは長野、枝豆は岐阜・山形より入荷。県内産は千石豆等の入荷あり。				
	総入荷量 24 t			前年比 109%		
コーン	¥ 207	¥ 150	=	=		¥ 130 (¥ 161)
	産地概況	北海道産の順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 100 t			前年比 172%		
ごぼう	¥ 187	¥ 190				¥ 140 (¥ 147)
	産地概況	青森県産は JA 十和田おいらせ主力に商系からの入荷。青森県各産地は出荷盛期を迎えるため、順調な入荷が期待される。価格は安値推移となる。				
	総入荷量 120 t			前年比 109%		
馬鈴薯	¥ 107	¥ 110	=			¥ 113 (¥ 139)
	産地概況	北海道各産地より入荷あり。男爵・メークインともに順調な入荷となる見込み。				
	総入荷量 330 t			前年比 106%		
長芋	¥ 256	¥ 260	=	=	=	¥ 260 (¥ 366)
	産地概況	北海道主力に青森県産の入荷。両産地ともに順調な入荷で、価格も前年より安値と見られる。				
	総入荷量 90 t			前年比 131%		
たまねぎ	¥ 77	¥ 75	=	=	=	¥ 75 (¥ 98)
	産地概況	北海道産主力の入荷。価格は前年よりも安く推移する見込み。L サイズ以上の大玉は少なく、価格は強めの予想。				
	総入荷量 600 t			前年比 126%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
生姜	¥ 540	¥ 540	=	=	=	¥ 540 (¥ 475)
	産地概況	高知県主力に、一部中国産の入荷。高知県産は十分に出荷量あり 量販が期待される。新生姜は岡山県より入荷あり。				
	総入荷量 32 t			前年比 110%		
もやし	¥ 120	¥ 119	=	=	=	¥ 125 (¥ 123)
	産地概況	石川・岐阜(ベスト・成田もやし)・新潟県産の入荷。ともに順調 な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 113			前年比 132		
筍缶	¥ 303	¥ 350		=	=	¥ 400 (¥ 325)
	産地概況	中国産主力に国産(石川県産)の入荷販売。ともに順調な入荷が 見込まれる。				
	総入荷量 5 t			前年比 120%		
漬物類	¥ 590	¥ 568	=	=	=	¥ 600 (¥ 588)
	産地概況	各産地の沢庵類、県内の浅漬類、その他漬物の入荷。ともに順調 な入荷見込み。				
	総入荷量 2.5 t			前年比 125%		
里芋水煮	¥ 480	¥ 480	=	=	=	¥ 480 (¥ 490)
	産地概況	福島県山吉青果より入荷あり。				
	総入荷量 0.3 t			前年比 70%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウス みかん	¥ 898	¥ 800			=	¥ 700 (¥ 650)
	産地概況	愛知県産は JA 蒲都市より週 3 回、200c/s 前後の入荷も、中旬にて終了予定となっており、グリーンハウスみかんについても同様となる。福岡県産は JA みなみ筑後山川支所より週 2 回の入荷予定で、出荷量は前年並と見られ、中旬にて終了見込み。佐賀県産は JA からつよりグリーンハウスみかんの入荷があり、下旬にて終了予定となっている。				
	総入荷量 50 t			前年比 118%		
みかん	¥ ---	¥ ---	---	---		¥ 200 (¥ 255)
	産地概況	福岡県産は JA みなみ筑後山川支所より、20 日以降から日南姫みかんの入荷見込み。中旬以降は宮崎県産、及び和歌山県産の極早生みかんの入荷がある。				
	総入荷量 60 t			前年比 140%		
梨	¥ 406	¥ 370			=	¥ 280 (¥ 332)
	産地概況	金沢産主力に松任、加賀地区からの入荷。上旬は幸水、中旬以降は豊水、月末からは 20 世紀・南水・あきづきの入荷見通し。				
	総入荷量 400 t			前年比 114%		
柿	¥ ---	¥ ---	---	---		¥ 280 (¥ 510)
	産地概況	福岡県産は中旬から下旬にかけての入荷予定となる。和歌山県産は中旬から刀根早生の入荷を予定している。				
	総入荷量 50 t			前年比 381%		
ぶどう	¥ 715	¥ 700	=		=	¥ 700 (¥ 762)
	産地概況	岡山県産の温室ぶどう（アレキサンドリア・瀬戸ジャイアンツ・シャインマスカット等）は冷室に切り替わり、安定入荷となる。石川県産は巨峰中心に残量の入荷となり、徐々に減少する模様。長野県産は JA 須高中心に露地物巨峰の入荷あり。種無しで作付けは増えている。山梨県産は露地物中心に順調入荷が見込まれる。				
	総入荷量 130 t			前年比 109%		
いちじく	¥ 900	¥ 800		=		¥ 650 (¥ 640)
	産地概況	愛知県産は JA 西三河・JA ひまわりからの入荷。石川県産は JA はくい押水より入荷あり。今後の天候にもよるものの、例年に比べて若干の小玉傾向が予想される。				
	総入荷量 45 t			前年比 105%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
栗	¥ ---	¥ 800			=	¥ 560 (¥ 557)
	産地概況	全般的に県内・県外ともに、昨年同様に高温・干ばつ等の影響を受けており、最初に出てくる早生栗はLサイズ中心と予想される。全体の出荷量は前年並と予想される。				
	総入荷量 15 t			前年比 100%		
メロン	¥ 400	¥ 450				¥ 550 (¥ 522)
	産地概況	静岡県産は前月同様に大玉傾向が予想され、下位等級品も多い。北海道産のらいでんレッド・らいでんクラウンは連日入荷で 5 玉中心。その他は青森県産のデリシィ・レノン等の入荷がある。中旬からは秋作の石川アールスの入荷となる。				
	総入荷量 135 t			前年比 118%		
りんご	¥ 287	¥ 300	=			¥ 230 (¥ 234)
	産地概況	JA 須高・JA ながの・JA 志賀高原よりサンつがるの入荷。				
	総入荷量 150 t			前年比 118%		
バナナ	¥ 96	¥ 100		=	=	¥ 110 (¥ 110)
	産地概況	フィリピン・南米産とともに順調な入荷予定。上旬には輸入量調整が実施されるので、先月より価格は上昇するものと思われる。				
	総入荷量 950 t			前年比 102%		
オレンジ	¥ 158	¥ 160	=	=	=	¥ 160 (¥ 166)
	産地概況	オーストラリア産ネーブル、及び南アフリカ産バレンシアの入荷。各産地ともに小玉傾向であるも、安定した入荷が見込めることから、ほぼ前年並での価格推移が予想される。				
	総入荷量 61 t			前年比 110%		
グレープフルーツ	¥ 130	¥ 130	=	=	=	¥ 130 (¥ 134)
	産地概況	南アフリカ産の入荷。対日輸入量は前年並の数量で確定しており、価格も前年同様で推移する見込み。				
	総入荷量 96 t			前年比 113%		
レモン	¥ 204	¥ 190	=	=	=	¥ 190 (¥ 162)
	産地概況	チリ産の入荷。若干輸入量は減少するものの、各サイズ安定した入荷が予定されおり、価格は前年並で推移する。				
	総入荷量 31 t			前年比 110%		
パイナップル	¥ 137	¥ 135	=	=	=	¥ 140 (¥ 162)
	産地概況	フィリピン産の入荷。ゴールデンパインは 6 玉・スウィーティオは 6 玉・9 玉を中心として安定した入荷が見込まれる。				
	総入荷量 46 t			前年比 118%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 9 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
キウイ フルーツ	¥441	¥440		=	=	¥420(¥416)
	産地概況	ニュージーランド産ゴールド、及びグリーンの入荷。ゴールドについては前半でほぼ販売終了し、中・下旬はグリーンのための販売となる。				
		総入荷量 15 t			前年比 118%	